

クレジットカード決済における 3D セキュア 2.0 の導入について

2025 年 3 月 28 日
日本商工会議所

2025 年 4 月からクレジットカードでの決済時の本人確認の義務化に対応するため、当所使用のクレジット決済代行業者（GMO ペイメントゲートウェイ株式会社）で 3D セキュア 2.0（カード情報に加えて、デバイス情報やワンタイムパスワードなどを用いて本人確認を行い、なりすましなどの不正利用を防止）を導入しました。

このためクレジットカードで発給手数料をお支払いいただく際の画面（クレジット決済代行業者の画面）で、メールアドレス、電話番号を求められるようになっていきます。

また、この導入に伴い、従来ご利用のクレジットカードでも決済まで進めない可能性があります。万一従来ご利用のクレジットカードで決済できない場合は、ご利用のクレジットカード会社にお問い合わせください。

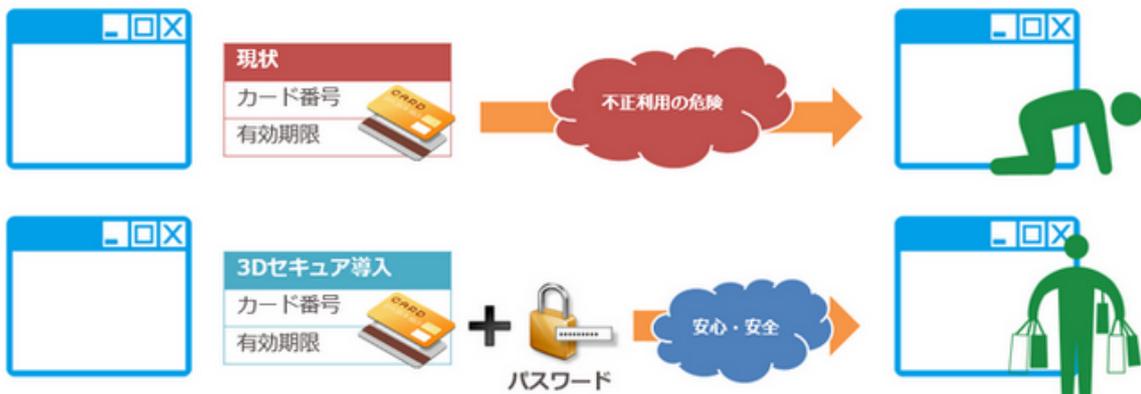
（クレジットカード会社ごとに対応が異なるため、当所にお問い合わせいただいても回答しかねます）

●第一種特定原産地証明書発給手数料のクレジットカード決済の手順等について

3D セキュア（本人認証サービス）の概要

3Dセキュア（本人認証サービス）とは、VISAが開発したインターネット上の本人認証技術で、VISA、MasterCard、JCB、American Expressの国際カードブランド各社が利用を推奨しています。
※ブランドによって呼称が異なりますが、総称して3Dセキュアと呼んでいます。

オンラインショッピングでクレジットカード決済をする際に、クレジットカード情報（カード番号・有効期限など）と発行カード会社に事前登録した本人しか分からないパスワードの入力を合わせて行うことで第三者によるなりすまし購入などの不正使用を防止する仕組みです。



（GMO ペイメントゲートウェイ株式会社の資料から抜粋）